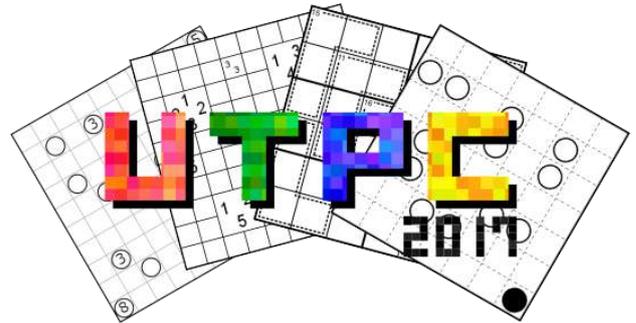


## Round 6 分 インストラクション

制限時間：70分

問題数：19問



#	パズル	点数
1.	合同分割	30+50+50
2.	ブロックパズル	40+70
3.	天体ショー	20+50
4.	へやわけ	30+70
5.	内分リンク	30+90
6.	タイトフィット数独	40+60
7.	フラクショナルアウトサイドサム数独	30+60
8.	よみどおり	30+40
9.	漢字部品マット	40+70
	合計	900

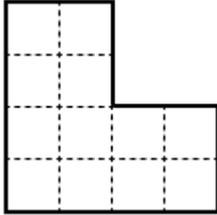
## 1. 合同分割

30+50+50

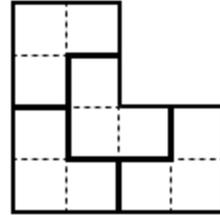
- 点線に沿って線を引き、盤面を指定された個数の合同な図形（回転や反転させて重なる形）に分割してください。

例題

4ピース



解答



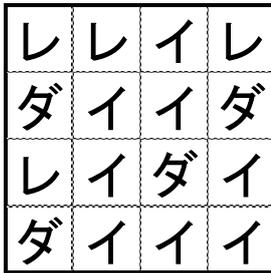
## 2. ブロックパズル

40+70

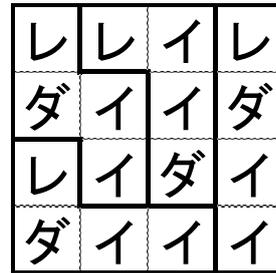
- 点線に沿って線を引き、盤面をいくつかのブロックに分けます。
- それぞれのブロックに入る部品は、指定された条件を満たしているようにします。

例題

4つの「レイダイ」に分けてください。



解答

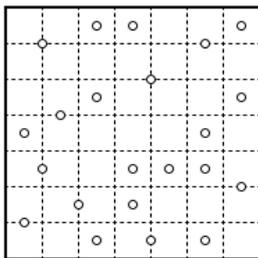


## 3. 天体ショー

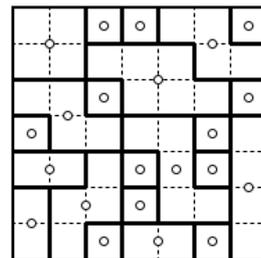
20+50

- 点線の上にタテ、ヨコに線を書いて盤面をいくつかのブロックに分けます。
- 全てのブロックは星（○）を1つずつ含み、ブロックの形は星を中心として点対称の図形になります。

例題



解答

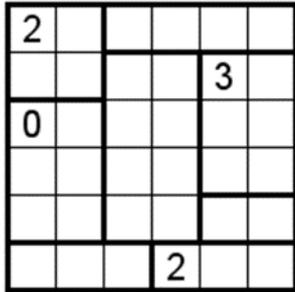


## 4. へやわけ

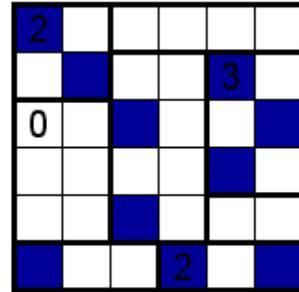
30+70

- ・ 以下のルールに従って盤面に黒マス配置します。
- ・ 盤面の数字は、太線で区切られた四角(部屋)の中に入る黒マスの数を表示します。数字の入っていない部屋には、いくつ黒マスが入るか分かりません。
- ・ 白マスはタテまたはヨコにまっすぐに3つの部屋にわたって続いてはいけません。
- ・ 黒マスはタテヨコに連続しません。また、黒マスによって盤面を分断させてはいけません。

例題



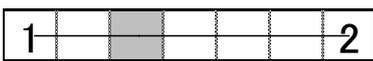
解答



## 5. 内分リンク

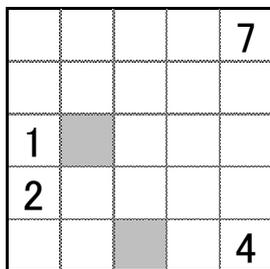
30+90

- ・ 以下のルールに従って、数字が書かれたマスの中心を両端とする何本かの線を引きます。
- ・ 線はマスの中心をタテヨコに通ります。線を交差・枝分かれさせてはいけません。
- ・ 線の通らないマスがあってははいけません。
- ・ 1つの線は灰色のマスを必ず1回通ります。灰色のマスの中心から両端の数字 A,B のマスの中心まで線をたどった時、その長さは  $A : B$  の比になっているようにします。

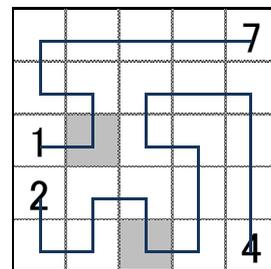


長さ2 長さ4 → 比が1 : 2になっています。

例題



解答





## 8. よみどおり

30+40

- ・ 白マスに線を引いて、漢字(灰色のマス)を2つずつ線でつなぎます。線は、マスの中央を通るようにタテヨコに引きます。線を交差させたり、枝分かれさせたりしてはいけません。
- ・ 線の両端は漢字になり、途中でいくつかのひらがなが書かれたマスを通ります。線が通らない白マス(ひらがな)もあります。
- ・ 線の一方の端からもう一方の端までに通るひらがなを順に読むと、2つの漢字をその順に書いてできた熟語の読みができるようになります。

例題

夜	ざ		桜
よ		くら	
は	う	も	
葉	じ	み	紅

解答

夜	ざ		桜
よ		くら	
は	う	も	
葉	じ	み	紅

## 9. 漢字部品マツト

40+70

- ・ 表の右上の各マスには漢字の一部を、左側の読みが書かれているマスにはその読みの漢字を1つつ入れて、表を完成させましょう。
- ・ 数字は、左の欄に入る漢字を構成するために、上の部品が何回使われるかを表しています。漢字によって部品の高さや縦横比が変わることもあります。(部品はそれ自体が漢字でなくても構いません。)
- ・ 読みには、送りがなも含まれています。

例題

(もり)	3	
(こん)	1	1
(かい)		2

解答

	木	口
森(もり)	3	
困(こん)	1	1
回(かい)		2